

平成 29 年度 第 5 回浦川原区地域協議会

と き 平成 29 年 8 月 30 日 (水) 午後 6 時 30 分～
と ころ 浦川原保健センター 多目的ホール

1 開 会 (:)

- 会議の成立確認(成立出席委員数 6 人) 出席委員数 人 欠席委員数 人
○会議録の内容確認者の指名 確認委員の氏名 杉田 和久 委員

2 報 告

(1) 会長報告

(2) 委員報告

(3) 市からの報告

- ① 霧ヶ岳温泉ゆあみの再活用に関する民間事業者との対話の実施について
(資料 1)

3 協 議

(1) 中学生との意見交換会について(資料 2)

(2) 浦川原区地域協議会委員研修会の実施について(資料 3)

(3) 次回の開催日時等について

- ・日時 月 日 () 時 分から
・会場 浦川原地区公民館 3 階 講堂

4 閉 会 (:)

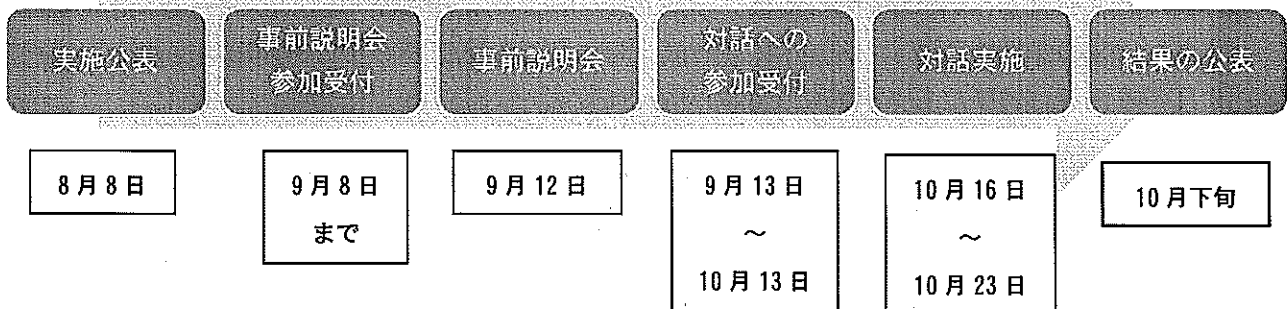
霧ヶ岳温泉ゆあみの再活用に係る「サウンディング型市場調査」

上越市では、平成 29 年 3 月 31 日をもって休止した「霧ヶ岳温泉ゆあみ」について、新たな活用方法を実現するため、民間事業者や団体などから活用提案やアイデア募集を行う新たな試み「官民連携サウンディング型市場調査」を実施します。

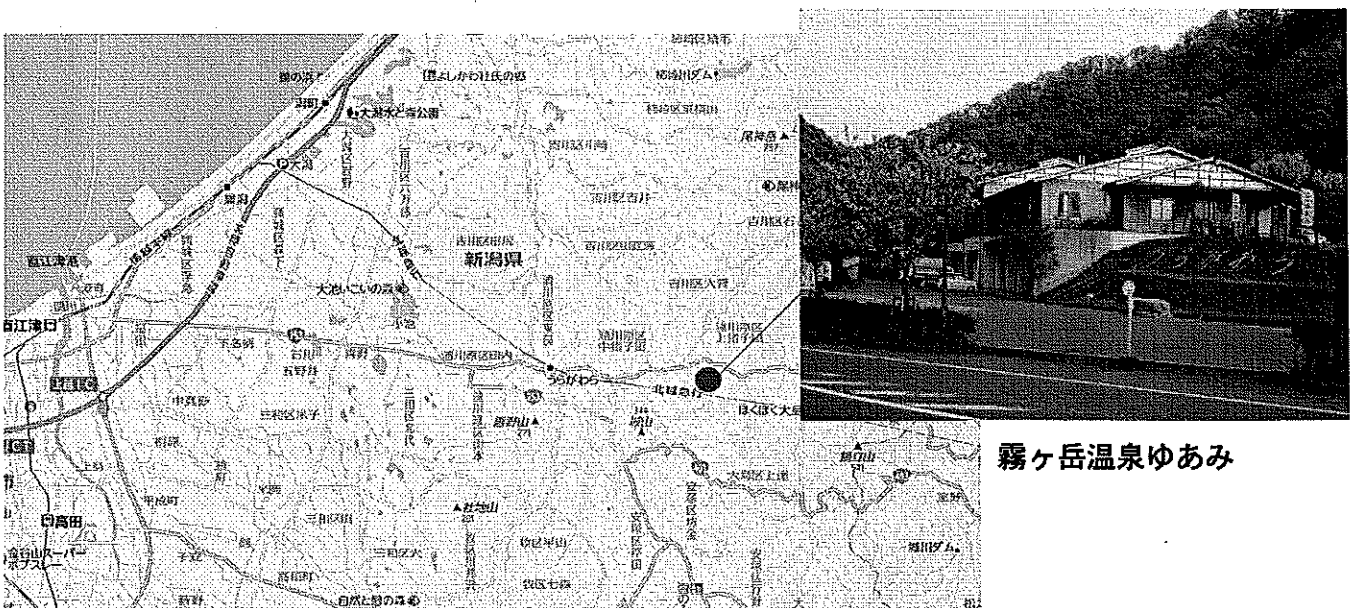
行政だけでは実施することが困難な事業アイデアや民間の斬新な事業提案を「対話」を通じて、実現化に向け検討していく新たな仕組みです。

サウンディング型市場調査とは

- 市有財産等の有効活用に向けた検討にあたって、その活用方法について民間事業者等から広く意見を求め、「対話」を通じて市場性等を検討しつつ、実現化に向けて官民連携で取り組む調査です。
- 行政だけでは実施することが困難な事業アイデアや民間の事業ノウハウを取り入れた新たな事業への活用など、施設を活用した事業提案を募ります。



対象施設の位置図



霧ヶ岳温泉ゆあみ

対象施設の概要

■敷地面積 33,657㎡（※全て借地）

施設名	構造	施設内容	建築年	延床面積
本館	木造一部RC2階建	浴場、広間、食堂等	平成4年	1,260㎡
新館	木造2階建	浴場、広間	平成5年	202㎡

※その他の付属施設：バーベキュー施設、管理棟、屋外トイレ

主な対話の内容

参入意向及び今後の活用において、以下の内容についてご意見・ご提案をお聞きます。

- 活用アイデアの概要（コンセプト、活用イメージ）、運営手段・採算性等について
- 地域貢献について（地域貢献に対する考え方、提案可能な内容）
- 活用にあたっての課題、行政に求める支援や配慮してほしい事項 など

事前説明会の実施

実際の施設を見て、具体的な活用提案を検討したい事業者に向けた「現地見学会」を実施します。現地見学会の参加を希望する場合は、「事前説明会参加申込シート」に必要事項を記入し、9月8日（金）までにEメールにてお申込みください。

日時：9月12日（火） 午後2時～午後3時30分
会場：「霧ヶ岳温泉ゆあみ」上越市浦川原区小谷島1217番地1

サウンディングの参加受付

サウンディングに参加を希望する場合は、「エントリーシート」及び「事前ヒアリングシート」に

必要事項を記入し、下記の申込先にEメールにて提出してください。

お申込み先

〒942-0393

新潟県上越市浦川原区釜淵5番地

浦川原区総合事務所 産業グループ 産業観光班 担当：柳澤・増田

E-mail ▶ uragawara-sangyo@city.joetsu.lg.jp

申込期間

9月13日（水）～10月13日（金）

※サウンディング型市場調査の詳細については、市ホームページでご確認ください。

※各申込みに必要な事前説明会参加申込シート、エントリーシート、事前ヒアリングシートは市ホームページからダウンロードしてください。（<http://www.city.joetsu.niigata.jp>）

お問合せ先 浦川原区総合事務所 産業グループ 産業観光班 TEL025-599-2302

地域協議会と中学生との意見交換会 実施概要について

実施年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度 (案)
名 称	地域活動支援事業の審査をしてみよう	ここが大好き！みんなで描こう明日の浦川原	ここが大好き！みんなで描こう明日の浦川原
開催日	平成 27 年 10 月 17 日 (土)	平成 28 年 11 月 19 日 (土)	
対象生徒	浦川原中学校 2 年生	浦川原中学校 2 年生	浦川原中学校 2 年生
実行委員	池田委員、中村委員、村松恵子委員 (第 3 期)	村松進副会長、池田委員、西山委員、福井委員	村松進副会長、和栗副会長、池田委員、西山委員
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○若い人たちの意見を地域協議会の議論に反映できるよう、意見交換を行うこと。 ○次世代を担う中学生に、地域に対して愛着を持って、地域を大切に考えてもらうようにするためのきっかけ作りを行う。 	同左	<ul style="list-style-type: none"> ○若い人たちとの意見交換を通じ地域の課題を認識するとともに、地域協議会における自主的審議事項につなげる。 ○次世代を担う中学生に、地域に対して愛着を持って、地域を大切に考えてもらうようにするためのきっかけ作りを行う。
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒と地域協議会委員による班を 6 班編成し、各班がそれぞれ仮の地域協議会として、平成 27 年度提案された地域活動支援事業の模擬審査をすることで、地域協議会の活動や、地域活性化のためのボランティア活動等の取組を理解する。 ○模擬審査を行う提案事業は 5 事業を抜粋し、優先順位とその理由のみを審査する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒と地域協議会委員による班を 6 班編成し、ワークショップ形式により班協議を行った後、話し合いの成果を発表し合う。 ○班別協議のテーマは「浦川原の産業」、「浦川原と交通網」、「住みよい浦川原」。現状(課題)と解決方法の双方を提案する。 	
活動の成果	<ul style="list-style-type: none"> ○取組を通じて、生徒の皆さんに地域協議会の活動や地域活性化のボランティア活動等の取組を周知できた。 ○中学生は、大人顔負けの整然とした理由により順位づけを行うなど、地域協議会委員にとっても参考になった。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の皆さんから多くの発言があり、委員も学ぶことができた。 ○生徒の皆さんに、浦川原区の現状や課題を示し、年齢差を超えて共に考える良い機会となった。 ○意見交換会が契機となり、区内の視察見学会の開催や意見書の提出などにつなげることができた。 	

浦川原区地域協議会委員研修会の実施について（案）

- 1 目 的 浦川原区地域協議会委員として、さらに見識を深めるために必要な知識や各種の手續等を習得するとともに、市内のほかの地域協議会の活動事例などを紹介してもらい地域協議会活動の参考とする。
- 2 開催時期 平成 29 年 10 月～11 月
- 3 内 容
 - ・地域自治区制度とは
 - ・地域協議会委員に期待されること
 - ・地域協議会の役割（諮問・答申、自主的審議など）
 - ・地域協議会活動事例の紹介
 - ・質疑応答 など
- 4 対 象 浦川原区地域協議会委員
- 5 講 師 自治・地域振興課職員（予定）